

講義録レポート

講義録コード

14-24-3-1-04-01

講座	公務員講座	科目①	スタートアップ講義
目標年	2024年合格目標	科目②	1.5年本科生
コース	国家総合職	回数	1 回
		通算回数	1 回

収録日	2023年 6月 21日			
講師名	溝江 勝 講師	内 訳	板書 枚数	— 枚
			補助レジュメ 枚数	29 枚
			その他 ()	0 枚

講義構成	講義時間 93 分		
実施テスト	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無		
対応テスト	<ミニテスト>	()	第 回
	<答練・演習>	()	第 回
使用教材	●'24目標 国家総合職・外務専門職 受講ガイド		
	●その他配布物 (日程表)		
	●その他配布物 (講師配布レジュメ 29枚)		
配付 教材・資料	●教材 ('24目標 国家総合職・外務専門職 受講ガイド)	— 1 冊	
	●その他 (TAC利用ガイド)	— 1 冊	
	●その他 (日程表)	— 1 冊	
	●その他 (講師配布レジュメ)	— 29 枚	講義録添付 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)
備考	※板書の添付はございません。		



国家総合職講座

1.5年本科生スタートアップ講義



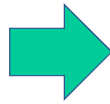
CONTENTS

- 1 国家総合職の仕事と魅力
- 2 試験制度変更と受験スケジュール
- 3 試験内容
- 4 学習スケジュール

1. 国家総合職の仕事と魅力

わが国にプラスをもたらす

わが国のマイナスを減らす

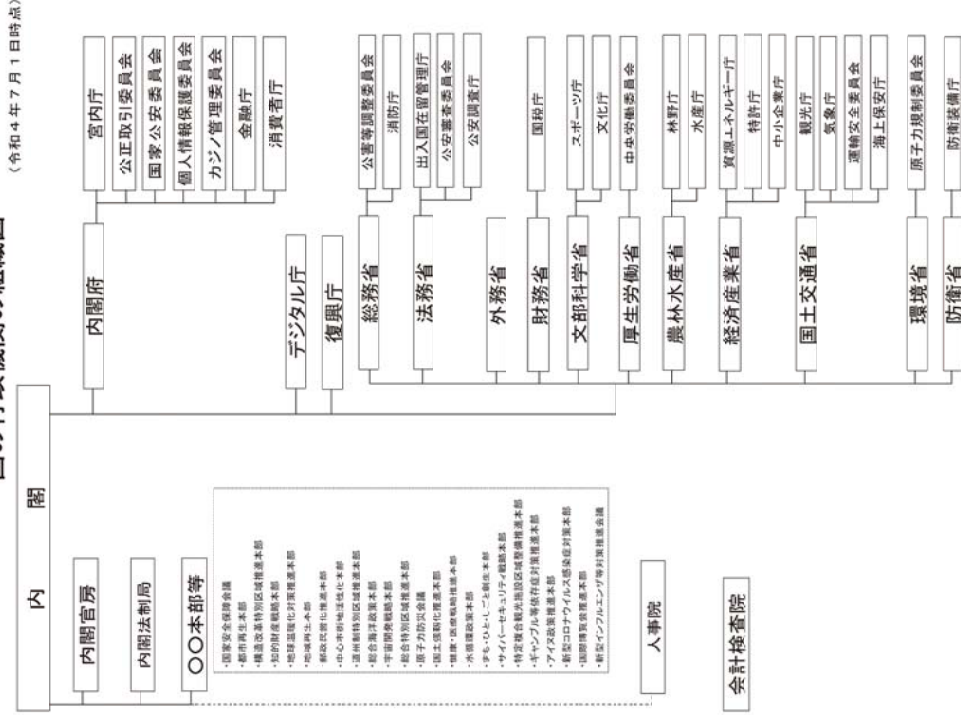


これからのわが国をデザインする仕事



夢を持ってする仕事

国の行政機関の組織図

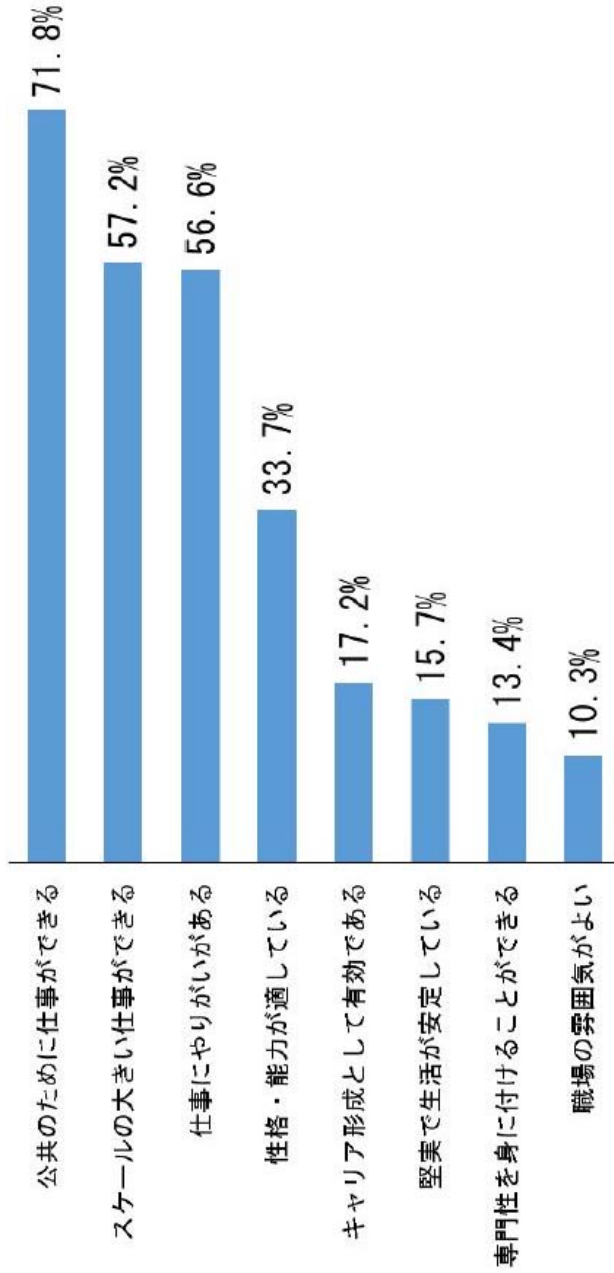


■ 国家総合職のキャリアパス



■ (参考) 人事院: 令和4年度初任行政研修への参加者アンケート結果 (出典: 人事院「総合職試験等からの新規採用職員に対するアンケート調査」)

問1 国家公務員になろうとした主な理由は何ですか (3つ選択) (N=650)

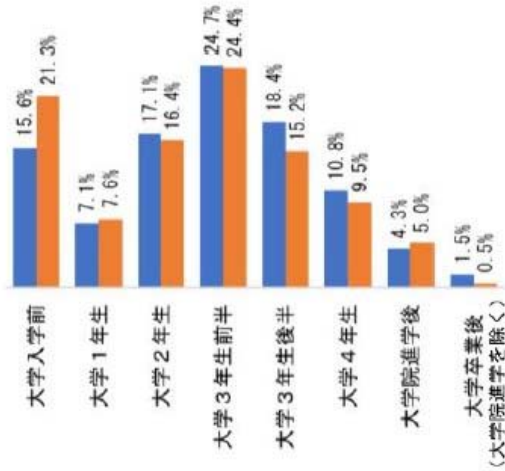


■ (参考) 人事院: 令和4年度初任行政研修への参加者アンケート結果 (出典: 人事院「総合職試験等からの新規採用職員に対するアンケート調査」)

問2 就職先として国家公務員を具体的に意識した時期はいつ頃ですか (1つ選択)

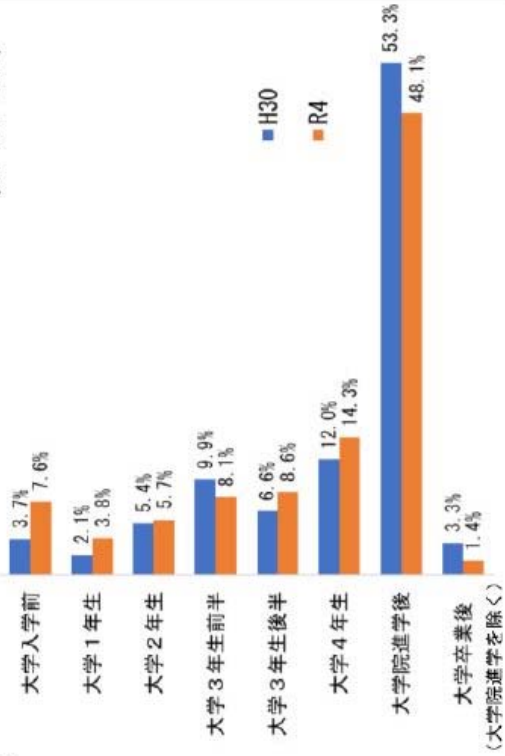
総合職試験 (大卒程度)

(H30: N=442)
(R4: N=422)



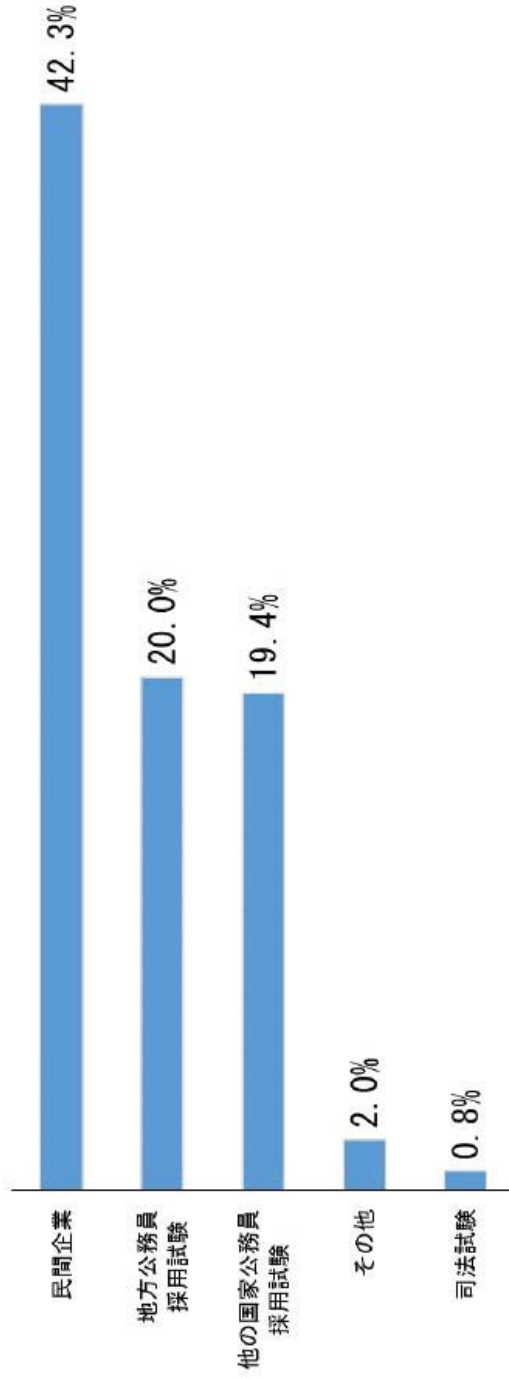
総合職試験 (院卒者)

(H30: N=242)
(R4: N=210)



■ (参考) 人事院: 令和4年度初任行政研修への参加者アンケート結果 (出典: 人事院「総合職試験等からの新規採用職員に対するアンケート調査」)

問3-1 採用された試験以外で、合格又は内々定・内定したものはありますか
(複数回答) (N=650)



2. 試験制度 変更

2024年度の国家公務員採用試験における主な変更点について

ポイント

- ◆ 総合職試験に人文系の専攻者が自らの専門分野を選択できる区分を創設します。
- ◆ 春の大卒程度試験で基礎能力試験の出題数を削減するなど試験問題の出題を見直します。
- ◆ 春の総合職試験の日程を更に前倒して第1次試験を3月中に実施します。

1. 「政治・国際・人文区分」の創設等

- ・ 総合職試験（院卒者試験）「行政区分」の選択！「政治・国際系」と総合職試験（大卒程度試験）「政治・国際区分」を改編し、選択！「政治・国際・人文系」と「政治・国際・人文区分」を創設します。
- ・ 思想・哲学、歴史学、文学、芸術、人文地理学、文化人類学といった分野が新たに出题され、人文系の専攻者が自らの専門分野を選択して受験できるようになります。

2. 試験問題の出題の見直し

- ① 春の大卒程度試験において**基礎能力試験の出題数を40題から30題に削減**します。併せて、知識分野は時事問題を中心とし、普段から社会情勢等に関心を持っていれば対応できるような内容とします。
- ② 総合職試験（院卒者試験）「行政区分」並びに総合職試験（大卒程度試験）「政治・国際・人文区分」、「法律区分」及び「経済区分」の専門試験（記述式）について、**解答題数を3題から2題に削減**し、試験準備の負担感を軽減します。
- ③ 高卒程度試験を含む全ての試験の**基礎能力試験において、情報に関する問題を出題**します。

- ※ 上記①の基礎能力試験の出題数削減は知識問題を中心に行い、上記①・②の出題数や解答題数の削減に伴って解答時間も短縮します。
 - ・ 春の大卒程度試験の基礎能力試験 …… { 現行（知能問題27問・知識問題13問）：総合職3時間 一般職・専門職2時間20分
 - ・ 見直し後（知能問題24問・知識問題6問）：総合職2時間20分 一般職・専門職1時間50分
 - ・ 総合職試験の上記②の各区分の専門試験（記述式） …… 現行：4時間 → 見直し後：3時間
→ これに併せて上記②以外の総合職試験全区分の専門試験（記述式）の解答時間を、3時間30分から3時間に短縮します。
- ※ 上記①及び③の見直しに伴って、全ての試験において知能分野を含む基礎能力試験の出題構成を変更します。

3. 春の総合職試験日程の更なる前倒し

- ・ **2024年は更に前倒し、第1次試験を3月17日（日）**に実施し、**最終合格者を5月下旬に発表**します。
- * これまで秋に実施していた総合職試験「法務区分」は、司法試験日程の変更に伴い2024年から春試験として実施します。

政治・国際・人文区分の創設

1 総合職試験（大卒程度試験）「政治・国際・人文区分」の創設等

総合職試験（大卒程度試験）「政治・国際・人文区分」の専門試験は、従来の「政治・国際区分」と同じ科目を出題するコースAと、人文系の科目も出題するコースBとに分ける。新たに設けるコースBの専門試験は以下のとおり。

(1) 専門試験（多肢選択式）

[コースA・B 共通必須問題] 5題

政治学①～②、国際関係①～②、憲法①～②

[必須問題] 20題

思想・哲学④、歴史学④、文学・芸術③、人文地理学・文化人類学②、心理学・教育学・社会学に関する基礎⑦

[選択問題] 30題中15題解答

思想・哲学⑥、歴史学⑥、文学・芸術⑥、人文地理学・文化人類学②、心理学③、教育学③、社会学④

※ ○内の数字は出題予定数

(2) 専門試験（記述式）

次の6題から2題を選択解答

思想・哲学②、歴史学②、文学・芸術②

※ ○内の数字は出題予定数

基礎能力試験の見直し

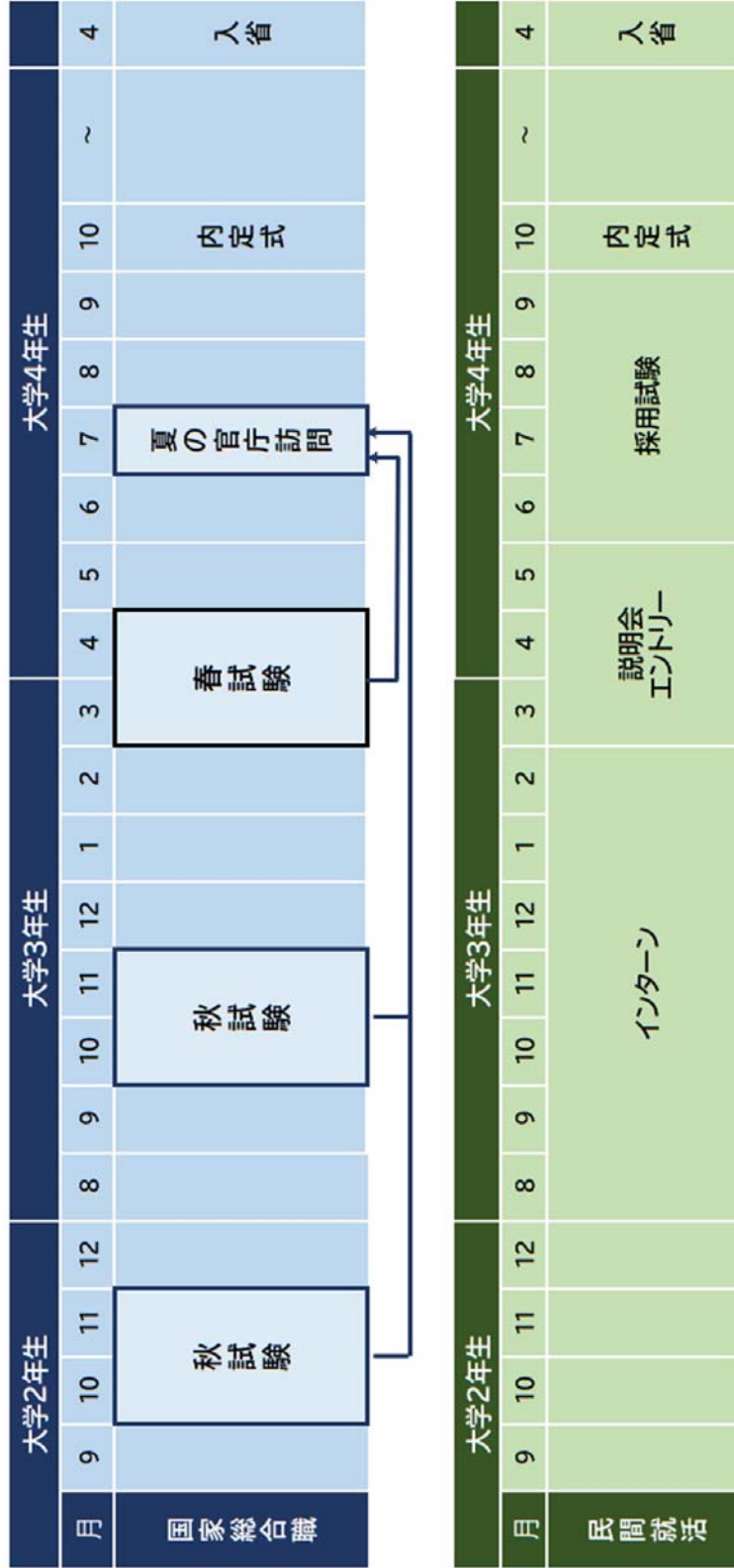
○ 総合職試験(春)

現行	2024(令和6)年以降
院卒者試験 30題2時間20分 知能分野 24題 文章理解 8 判断・数的推理(資料解釈を含む) 16 知識分野 6題 自然・人文・社会(時事を含む) 6	院卒者試験・大卒程度試験共通 30題2時間20分 知能分野 24題 文章理解 10 判断・数的推理(資料解釈を含む) 14 知識分野 6題 自然・人文・社会に関する時事・情報 6
大卒程度試験 40題3時間 知能分野 27題 文章理解 11 判断・数的推理(資料解釈を含む) 16 知識分野 13題 自然・人文・社会(時事を含む) 13	

○ 総合職試験（大卒程度試験）教養区分

現行	2024(令和6)年以降
I部 知能分野24題2時間 文章理解 8 判断・数的推理(資料解釈を含む) 16	I部 知能分野24題2時間 文章理解 10 判断・数的推理(資料解釈を含む) 14
II部 知識分野30題1時間30分 自然10・人文10・社会10(時事を含む)	II部 知識分野30題1時間30分 自然・人文・社会(時事を含む)、情報 30

2. 受験スケジュール



3. 試験内容

春試験

(大卒程度試験) 法律／経済／政治・国際

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) [配点比率未定]

2時間20分/30題解答

※○は出題予定数

<必須解答>

知能分野(文章理解⑩、数的処理⑭)⑯

知識分野(自然科学・人文科学・社会科学に関する時事、情報)⑯

※知識分野は、単に知識を問うような出題を避けて時事問題を中心とし、普段から社会情勢等に關心を持っていくべきような内容

専門試験(択一式) [配点比率未定]

3時間30分/40題解答

運べる専門科目

法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分
<必須解答>	<必須解答>	<必須解答>
憲法②、行政法②、民法②	経済学⑩、国際関係⑩、 政治学⑩、統計⑤、 政策⑤、経済事情⑤、統 計⑤、経済学⑤	政治学①～②、国際関係①～②、 憲法①～②、思想・哲学④、文 学・芸術③、人文地理学、文化人類学②、 心理学、教育学、社会学に関する基礎⑦
<選択解答>9題解答	<選択解答>9題解答	<選択解答>15題解答
商法③、刑法③、労働法③ 国際法③、経済学、財政学 ③、民法③	経済学⑤、国際関係③、国 際法⑥、行政法⑤、民法 ③、経済学③、財政学③、 経済政策③	思想・哲学⑥、歴史学⑥、文学、芸術⑥、 人文地理学、文化人類学②、 心理学③、教育学③、社会学④

2 次 試 験

専門試験(記述式) [配点比率未定]

3時間/2題解答

運べる専門科目

法律区分	経済区分	政治・国際・人文区分
<以下から2題>	<必須解答1題>	コースA<以下から2題>
憲法、民法、行政法、国際法、 公共政策A、公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	経済理論 財政学、経済政策、公共政策A、 公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	政治学、行政学、憲法、国際関係A、国際 関係B、国際法、公共政策A、公共政策B ※公共政策、国際関係は2題選択可能
<以下から2題>	<以下から1題>	コースB<以下6題から2題>
憲法、民法、行政法、国際法、 公共政策A、公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	財政学、経済政策、公共政策A、 公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	思想、哲学②、歴史学②、文学、芸術②

政策論文試験 [配点比率未定]

2時間/1題

政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験

人物試験(人事院面接) [配点比率未定]

15～20分程度

面接官3名(VS受験生1名)の形式で実施。人柄や対人能力の評価

春試験

院卒者試験（行政）

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) [配点比率未定]
2時間20分/30題解答

※○は出題予定数

<必須解答>

知能分野(文章理解⑩、数的処理⑭)⑯

知識分野(自然科学・人文科学・社会科学に関する時事、情報)⑥

※知識分野は、単に知識を問うような問題を避けて時事問題を中心とし、普段から社会情勢等に関心を持っていければ対応できるような内容

専門試験(択一式)[配点比率未定]

3時間30分/40題解答

選べる専門科目

選択II 法律系	選択III 経済系	選択I 政治・国際・人文系
<p><必須問題></p> <p>憲法⑦、民法⑧、行政法⑫</p>	<p><必須問題></p> <p>経済学①②、行政学③、経済学④、経済事情⑤、統計学⑥、経済学⑦</p>	<p><必須問題></p> <p>コースA 政治学①②、国際関係⑩、憲法⑤</p> <p>コースB 政治学①②、国際関係①②、憲法①②、政治学③、人文地理学④、人文社会学⑤、心理学⑥、教育学⑦、社会学⑧</p>
<p><選択解答></p> <p>商法③、刑法③、労働法③、国際法③、経済学③、財政学③、民法③</p> <p>※上記から任意の9題解答</p>	<p><選択解答></p> <p>経済学③、経済事情③、国際法⑤、行政法⑤、民法③、経済学③、財政学③</p> <p>※上記から任意の9題解答</p>	<p><選択解答></p> <p>思想、哲学⑥、歴史学⑥、文学、芸術⑥、人文地理学、文化人類学②、心理学③、教育学③、社会学③</p> <p>※上記から任意の15題解答</p>

2 次 試 験

専門試験(記述式) [配点比率未定]
3時間/2題解答

選べる専門科目

以下の17科目(22題)から2題選択

政治学、行政学、国際関係②、公共政策②、憲法、行政法、民法、商法、刑法、民事訴訟法、国際法、経済理論、財政学、経済政策、思想、哲学②、歴史学②、文学、芸術②

政策課題討議試験[配点比率未定]

おおむね1時間30分/1題

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 1人あたり2分	グループ討議 30分
-----------	---------------	-----------------	---------------

人物試験(人事院面接)[配点比率未定]

15~20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最 終 合 格

春試験

(大卒程度試験)

基礎能力試験

(参考)2022年度出題表

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(内容合致)	21	数的推理	速さ
2	文章理解	現代文(内容合致)	22	判断推理	操作手順
3	文章理解	現代文(文章順序)	23	数的推理	剰余
4	文章理解	現代文(空欄補充)	24	数的推理	図形の計量
5	文章理解	英文(内容合致)	25	数的推理	N進法
6	文章理解	英文(内容合致)	26	資料解釈	実数の表
7	文章理解	英文(内容合致)	27	資料解釈	総量と構成比のグラフ
8	文章理解	英文(内容合致)	28	時事	近年の交通機関や探査機等をめぐる動き
9	文章理解	英文(内容合致)	29	時事	近年の各国の動向
10	文章理解	英文(文章順序)	30	時事	東京2020オリンピック・パラリンピック
11	文章理解	英文(空欄補充)	31	物理	静電気や電流等
12	判断推理	命題と論理	32	化学	溶液の性質
13	判断推理	集合	33	地理	地層
14	判断推理	数量推理	34	日本史	昭和初期の我が国
15	判断推理	対応関係	35	世界史	清
16	判断推理	対応関係	36	思想	日本の思想等
17	数的推理	最適化	37	地理	世界の島々
18	空間把握	回転体の形状	38	法律	我が国の国会
19	空間把握	軌跡	39	政治	冷戦期の国際社会
20	数的推理	仕事算	40	経済	市場理論等

Point

- ・2024年度～
- ◎基礎能力の試験時間と出題数に変更
- <試験時間>140分
- <出題数>30題(知能24題, 知識6題)

Point

- ・5割程度が目安!
- ・知能分野が最重要科目。
- ・積極的な点を取っていきましょう!
- ・知識分野は効率的に点を拾っていきましょう!

春試験

(大卒程度試験)

専門択一試験

[法律区分]

- 必須科目 → 憲法⑦、行政法⑩、民法⑩
- 選択科目 → 商法③、刑法③、労働法③、国際法③、経済学③、財政学⑥ の18題から任意の9題選択

[経済区分]

- 必須科目 → 経済理論⑩、財政学③、経済政策⑤、経済事情⑤、統計学⑤、計量経済学⑤
- 選択科目 → 経済史③、経済事情③、国際経済学③、経営学③、憲法③、民法③ (担保物権、親族及び相続を除く) ③ の15題から任意の9題選択

[政治・国際・人文区分：コースA]

- 必須科目 → 政治学⑩、国際関係⑩、憲法⑤
- 選択科目 → 行政法⑤、民法③ (担保物権、親族及び相続を除く) ③、経済学③、財政学③、経済政策③、行政学⑤、国際法⑤、国際事情③ の30題から任意の15題選択

[政治・国際・人文区分：コースB]

- 必須科目 → 5題＝政治学①～②、国際関係①～②、憲法①～②
- 20題＝思想・哲学④、歴史学④、文学・芸術③、人文地理学・文化人類学②、心理学・教育学・社会学に関する基礎⑦
- 選択科目 → 思想・哲学⑥、歴史学⑥、文学・芸術⑥、人文地理学・文化人類学②、心理学③、教育学③、社会学④ の30題から任意の15題選択

Point

- ・6～7割の正答率が合格の目安！
- ・専門試験は2次の記述試験でも使うため、重複する科目に力をいれて学習すれば効率的！

春試験

(大卒程度試験) 第2次試験

専門記述試験

[法律区分]

- 必須科目 → なし
選択科目 → 憲法、行政法、民法、国際法、公共政策 (A・B)
の5科目から2科目選択
※公共政策A、公共政策Bの両方を選択することはできない。

[経済区分]

- 必須科目 → 経済理論
選択科目 → 財政学、経済政策、公共政策 (A・B)
の3科目から1科目選択
※公共政策A、公共政策Bの両方を選択することはできない。

政策論文試験

政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力、及び思考力についての筆記試験。問題のほかに資料が3種類ほど出される。

Point

- ・10点満点中6点が目安!
- ・資料の使い方が大切!

[政治・国際・人文区分：コースA]

- 必須科目 → なし
選択科目 → 政治学、行政学、憲法、国際関係 (A・B)、国際法、公共政策 (A・B) の6科目から2科目選択
※国際関係A・Bまたは公共政策A・Bを両方選択できる。

[政治・国際・人文区分：コースB]

- 必須科目 → なし
選択科目 → 思想・哲学②、歴史学②、文学・芸術②
の6題から2題選択

Point

- ・正答率6割が合格ライン目安!
- ・専門択一試験と重複する科目が受験しやすい!

人物試験

人柄、対人的能力などについての個別面接

Point

- ・C評価 (5段階) が合格ラインの目安!
- ・面接官と楽しく会話ができるか?

政策論文試験：過去5年の出題内容

	テーマ	資料
2022年	人類が抱える食料問題	①クリーンミート 培養肉 ②国連食糧システムサミット(英文) ③食料供給の不確実性
2021年	男女共同参画	①女性に関するOECDの分析(英文) ②立法過程における女性問題 ③ダイバーシティの概念
2020年	デジタル社会	①EUのデータ保護の規則(英文) ②デジタル経済の特徴 ③個人情報保護の課題
2019年	組織の自律性とコンプライアンス	①法令遵守の自己目的化 ②研究倫理 ③責任投資原則(英文)
2018年	行政官に求められる専門性や役割	①科学的助言の役割(英文) ②AIに関する行政課題 ③専門知と常識知

■ 英語試験の活用

英語試験のスコアを有する受験者には、最終合格者決定の際にスコアに応じて、国家総合職試験の総得点に15点または25点が加算されます。スコアが加算されるのは、以下の4種類の英語試験です。

	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TEST	IELTS	実用英語 技能検定
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	—
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	準1級以上

⇒ 人物試験(面接)でランク1つ上をとれば、逆転(36点)

秋試験(教養区分)

大卒程度試験

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) [配点5/28]

I 部 2時間 / 24問

<必須解答>

知能分野(数的処理①、文章理解⑩)

II 部 1時間30分 / 30題解答

<必須解答>

知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事、情報③)

総合論文試験[配点比率8/28]

4時間 / 2題

幅広い教養や専門的な知識を土台とした総合的な判断力、思考力についての筆記試験

I 政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に關するもの

II 具体的な政策課題に關するもの

2 次 試 験

企画提案試験 [配点5/28]

I 部	II 部
企画力、建設的な思考力及び説明力などについての試験	
政策概要説明紙(プレゼンテーションシート)作成 1時間30分/1題	プレゼンテーション及び質疑応答 おおむね1時間
課題と資料をもとに、解決策を提案	政策概要説明紙(プレゼンテーションシート)の内 容について試験官に説明、その後、質疑応答

政策課題討議試験[配点4/28]

おおむね1時間30分

課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力などについての試験

6人一組のグループ	レジュメ作成 20分	個別発表 3分	グループ討議 45分	討議を踏まえて 考えたことを発表 1人2分程度
-----------	---------------	------------	---------------	-------------------------------

人物試験(人専院面接)[配点6/28]

15~20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施される人専や対人能力の評価試験

最 終 合 格

秋試験(教養区分)

1次試験

基礎能力試験 I 部

文章理解10題、判断推理・数的推理(資料解釈を含む) 14題

基礎能力試験 II 部

自然科学・人文科学・社会科学(時事を含む)、情報 30題

総合論文試験

I は政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に關するもの
II は具体的な政策課題に關する者

Point

- ・基礎能力試験が2種類実施される。知能分野と知識分野の両方の対策が必要。
- ・総合論文は2次試験の合否に影響する。

2次試験

政策課題討議試験

課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験

企画提案試験

課題について政策概要説明紙(プレゼンテーションシート)を作成、これについてのプレゼンテーション及び質疑応答を行う

人物試験

春試験と同じ面接試験

Point

ディスカッションやプレゼンといった、筆記以外の能力が問われる試験で独学では対策しづらい。
客観的な指導を受けましょう。

官庁訪問

<開始>

最終合格発表日（2023年は6/8(木)）4日後の6/12(月)午前8:30から

<期間>

第1・第2クール（6日間）⇒ 同一省庁への訪問は3日に1回（訪問日の翌日・翌々日は訪問不可）

第3クール（2日間）⇒ 同一省庁への訪問は2日に1回（翌日の訪問不可）

第4クール（1日間）

訪問例	6/12(月)		6/13(火)		6/14(水)		6/15(木)		6/16(金)		6/19(月)		6/20(火)		6/21(水)		6/22(木)	
	第1クール				第2クール				第3クール				第4クール					
A	外務	X	X	外務	X	X	外務	X	X	外務	X	X	外務	X	X	外務	X	外務
B	X	防衛	X	X	X	防衛	X	X	防衛	X	X	X	X	防衛	X	X	X	X
C	X	X	経産	X	X	経産	X	X	X	経産	X	X	X	X	X	X	X	X

※6/22(木) 17:00以降に内々定解禁 ⇨ 事実上の内々定はそれ以前に暗示されている

<何をするか>

原課（具体的な政策を作るところ）、人事課を含め様々な人と面接（面談）をして、その省庁のカラーに合っているか判断される。この官庁訪問をクリアしないと就職できない。

➤官庁訪問の倍率は、2.5倍程度

■ 行政官と技官の選択肢

「行政官」になるか、「技官」になるかを考えよう。
やりたいこと によっては・・・。



(例) 日本の産業をより活性化し、皆が豊かに暮らせる社会を創りたい。
そのためには、もっと人・モノが動きやすい交通網を創る必要がある。

行政官なら

国土交通省で日本の交通事情を調査した上で、高速道路を整備して
観光地に行きやすくするなど、今後の日本交通のグランドデザインを描く。

技官なら

行政官からの相談を受け、このグランドデザインが実現可能かを検証。
実際の政策として動かしたとき理想の交通が出来るまでの工程、
金額の算定、業者の選定を行う。

4. 学習スケジュール

2024年秋試験・2025年春試験への道のり

① 2024年2月まで

[法律区分]

- ・ 憲法, 民法, 行政法, 数的処理, 文章理解をしっかりと学習

[経済区分]

- ・ 経済理論, 数的処理, 文章理解をしっかりと学習

[政治国際区分]

- ・ 政治学, 国際関係, 憲法 (あるいは行政学), 数的処理と文章理解をしっかりと学習

② 2024年春休み

- ・ 教養区分試験を受験予定⇒基礎能力Ⅱ (知識分野) の学習をすすめる

③ 2024年夏休み前

- ・ 教養区分試験を受験予定⇒総合論文試験, 2次試験対策をすすめる

■選べる受講メディア

教室+Web講座・ビデオブース+Web講座・Web通信講座と
 自分の学習スタイルに合わせた受講が可能です。

状況に合わせた
ハイブリット型学習で
 効率UP! 安心度UP!

通学メディア
 で受講



講座

通って学ぶ 通学メディア		教室+Web講座	<ul style="list-style-type: none"> ✓疑問点は講師に即質問！即解決！ ✓モーションの維持がしやすい！ ✓ビデオブースは何回でも無料視聴可能！
自宅や外出先で学ぶ 通信メディア		ビデオブース+Web講座	<ul style="list-style-type: none"> ✓ビデオブース予約システムでカンタン予約！ ✓教室講座と変わらない安心のフォロー制度
自宅や外出先で学ぶ 通信メディア		Web通信講座	<ul style="list-style-type: none"> ✓インターネット環境さえあれば、あらゆる端末に対応！ ✓何度でも受講できるので、復習にも◎



■ TAC/Wセミナーの強み

① 合格実績

② 内々定までの指導

③ 質問対応

① 合格実績



圧倒的な合格、内定実績の力ギがここにある!

2022^{年度} **内定先20省庁! 多数の省庁に内定!!**

国家総合職試験、最後の難関は官庁訪問。TAC-Wセミナーは持てるノウハウを余すところなく提供し、受験生の内定獲得をサポートします。「内定力」で選んでも、やっぱりTAC-Wセミナーです。

もっと内定者の体験記が見たい方はコチラをクリック



外務省	16名
経済産業省	7名
文部科学省	3名
法務省	1名
国税庁	3名

財務省	4名
防衛省	7名
農林水産省	4名
消費者庁	1名
海上保安庁	1名

警察庁	3名
厚生労働省	11名
金融庁	1名
出入国在留管理庁	3名
公正取引委員会	1名

総務省	12名
国土交通省	6名
環境省	2名
公安調査庁	1名
人事院	1名

② 内々定までの指導

個々の学力や状況に合わせた個別指導

担任講師制度



国家総合職担任
政治学・行政学・
政策論文等 担当

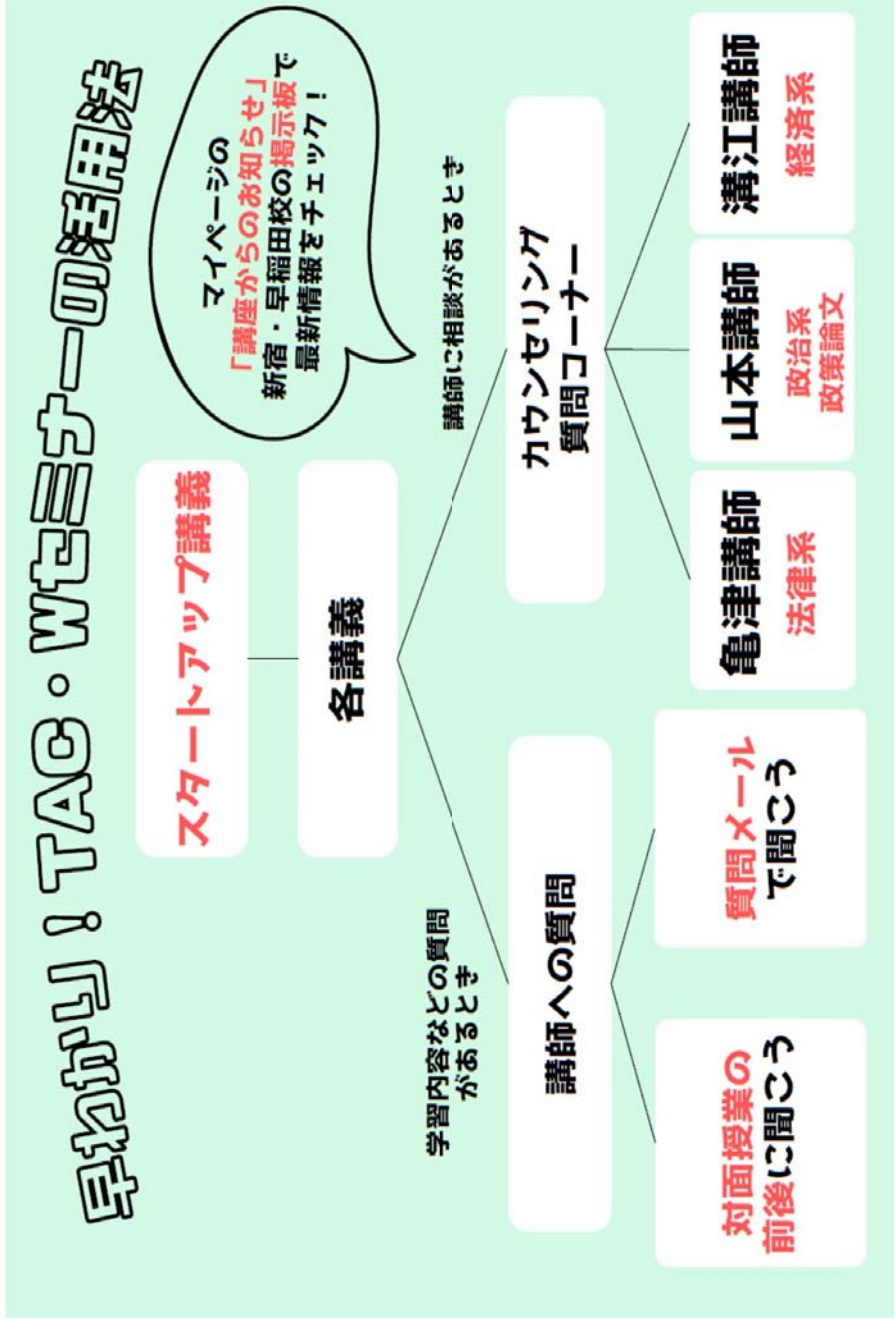
やまもと たけひで
山本 武秀 講師

受講生をサポートする身近な存在

内定者アドバイザー



③ 質問対応



TACからの ご案内

公務員講座のコースや受講に関するご相談は…

TAC・Wセミナー公務員講座

☎ **0120-555-962** (受付時間 / 土日祝を除く12:00~18:00)

各種資料のご請求・お問い合わせは…

TACカスタマーセンター

☎ **0120-509-117** (受付時間 / 月~金9:30~19:00 / 土日祝9:30~18:00)

※受付時間は新型コロナウイルス感染症の状況により、変更させていただく場合がございます。
詳細は、TACホームページにてご確認くださいませすようお願い申し上げます。